

TDAが企画した展示
・セミナー

04

TDAが企画した展示・セミナー

テキスタイル・ソサエティー[Textile Society]始動

繊維業界も大きく変わり、テキスタイルデザイン協会のありかたも変化しています。AIという言葉が普通に使われる今の時代において、色彩や風合い、醸し出す雰囲気など自分の五感に感じるモノが欲しいと思うようになりました。「そんな感覚を覚えた方が募る場・モノ・コトへのお手伝いができないか...」これがテキスタイル・ソサエティーを始動する発端です。築き上げた人脈と、ものづくりのノウハウを生かして、五感に触れるものづくりをするグループ活動がテキスタイル・ソサエティーです。知っているようで詳しくは知らないコトや、やりたいけど、どうすればいいのかわからないコト、やりたいけど入手手段がわからないモノ、販売したいけど販売に必要なモノがないetc.....やりたい!と思う人が集まって、みんなで進めていきましょう。

これまで単発のセミナーを実施してきたT T Cafeですが、今後は「創作」という目的を持って継続性のある集いを適時に実施していく予定です。

Textile Societyを通して自身の感性を活かしたデザイン雑貨を追求してみませんか。今の時代に寄り添った優しいモノ・コトたち。

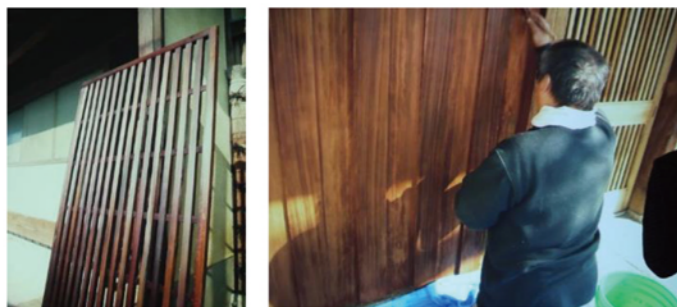
2019年度は約一年かけてテキスタイル・ソサエティーを継続。途中参加・単発参加も可能です。次回は3月～4月に、ベンガラ染めのワークショップを開催する予定です。問い合わせや質問はTDA矢澤へお願いいたします。

■ベンガラ染めのお話を聴く会 (Textile Society 第一回目)

10月13日土曜日 大阪enocoに小淵 裕さんをお迎えして、天然の土を使った染色「ベンガラ染め」のお話を聴きました。



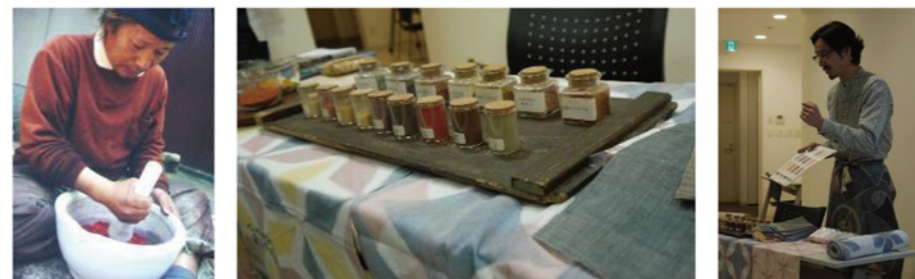
この染料は天然土から作られ家の外壁や格子などに防腐剤として塗られていました。



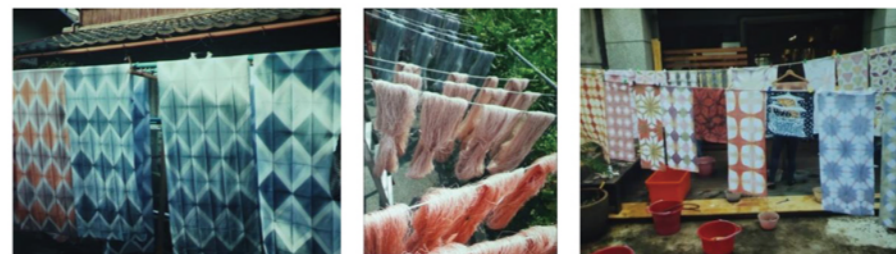
天然土に含まれる鉄分により色が作り出され生地に染める染料としてベンガラ染めができました。この土は元々は黄色い土ですが、熱を加えることによって赤くなり、もっと熱を加えると黒くなります。これは冷めても元の黄色にもどる事はありません。この土の粒子は0.1ミクロン(毛の1/1000)のサイズで粒子の形が黄色は□、赤は○、黒は六角形となりこれらへの光の反射によりそれぞれのいろが生まれます。



この三色と、白の酸化チタンとの配合で24色の色が作られています。青は土には無いのでインド藍が使われています。



ベンガラ染めは天然染料なので、子供も泥遊びの様な感覚で体験できます。染料と水があればどこでもできるので、出張ワークショップもでき手軽に体験できます。



文責：國米利美